

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

西川ゴム工業株式会社 吉田工場

(2) 事業所の所在地

広島県安芸高田市吉田町吉田1489-23

(3) 業種

工業用ゴム製品製造業

(4) 事業所位置図

別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25(2013)年度を基準年度とし、令和5(2023)年度から令和12(2030)年度までの8年間とする。

3 計画の基本的な方向

<基本理念>

西川ゴムグループは、環境保護を経営の重要課題として位置づけ、開発・設計・購買・生産・物流・販売・廃棄までの製品のライフサイクル全段階にわたって、社是(正道、和、独創、安全)の精神で「地球にやさしい事業活動」に取り組みます。

<行動指針>

1. 法令遵守

私たちは、環境関連の関係法規制等、及び当社が合意するその他の要求事項を遵守します。

2. 環境に配慮したモノづくり

私たちは、省エネルギー・省資源・リサイクル・廃棄物の削減、環境負荷物質(有害化学物質)の使用抑制及び汚染の予防に取り組み、その継続的改善による環境保護に努めます。

3. 社内啓発活動

私たちは、意識向上を図るため、環境教育を継続的に実施し、全社的な環境保護活動を推進します。

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成25 (2013) 年度	令和4 (2022) 年度
二酸化炭素	7,848	5,983

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成 () 年度	令和 () 年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成 () 年度	令和 () 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF6 NF3)		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度		削減目標		目標年度
	平成25 (2013) 年度				(令和12 (2030) 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)	
エネルギー起源CO ₂	7,848	46.0	3,610	4,238	
非エネルギー起源CO ₂				0	
メタン				0	
一酸化二窒素				0	
その他 温室効果ガス				0	
温室効果ガス 実排出量総計	7,848	46.0	3,610	4,238	
温室効果ガス みなし排出量		-		0	
目標設定の考え方	2013年度基準で2030年度46%削減の目標設定。				

※ 削減率(b) = (c)/(a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量(t-CO₂)，原単位量(kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度			原単位 削減目標	目標年度		
	(平成 () 年度)				(令和 () 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂							
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
総排出量							
エネルギー消費原単位 (原油換算 k l)	-	-		0.0	-	-	
目標設定の考え方							

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1	電気使用量の削減	電気の使用量を 年2.0% 削減	コンプレッサー、エアコン、チラーユニット更新 ホッパードライヤー循環のベビコン化 生産性改善
2	燃料使用量の削減	燃料使用量を10%削減	省エネ型熱源機器への更新 断熱強化, 生産性改善
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

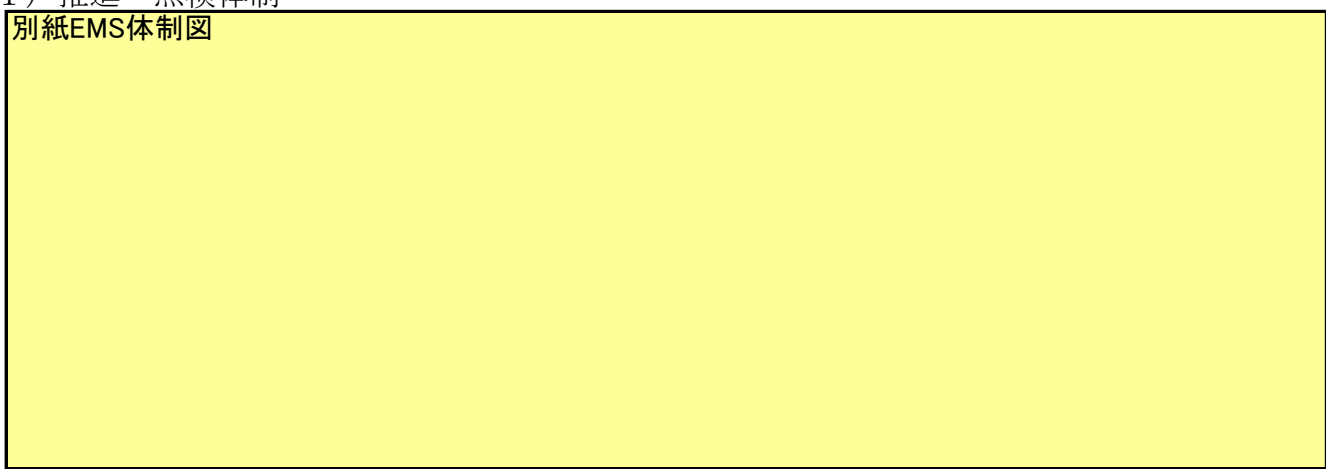
	項 目	数値目標	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

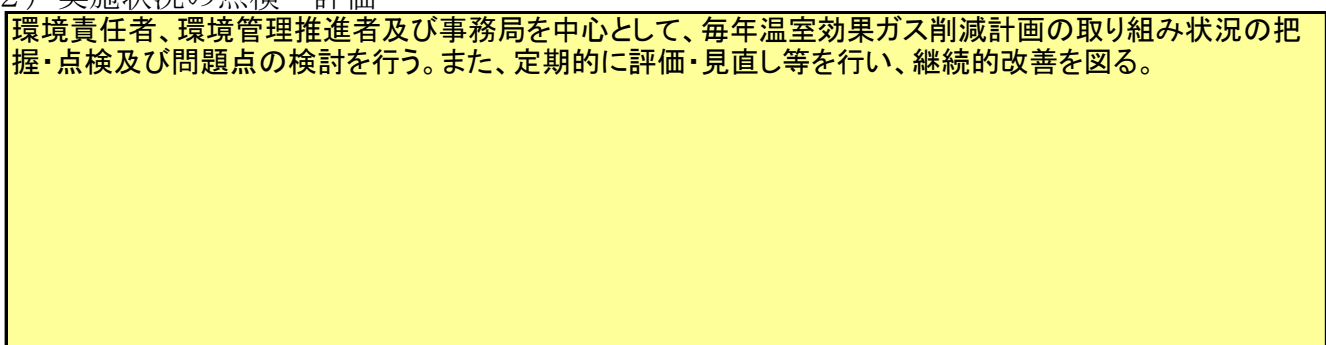
(1) 推進・点検体制

別紙EMS体制図



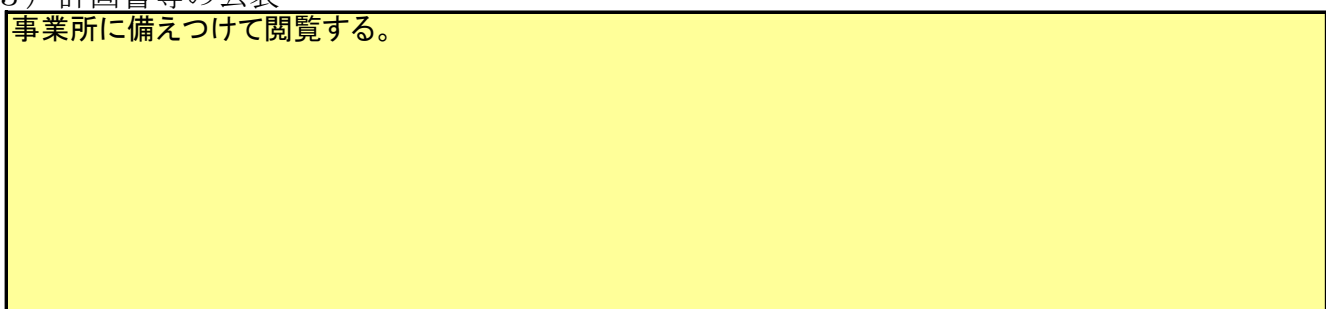
(2) 実施状況の点検・評価

環境責任者、環境管理推進者及び事務局を中心として、毎年温室効果ガス削減計画の取り組み状況の把握・点検及び問題点の検討を行う。また、定期的に評価・見直し等を行い、継続的改善を図る。



(3) 計画書等の公表

事業所に備えつけて閲覧する。

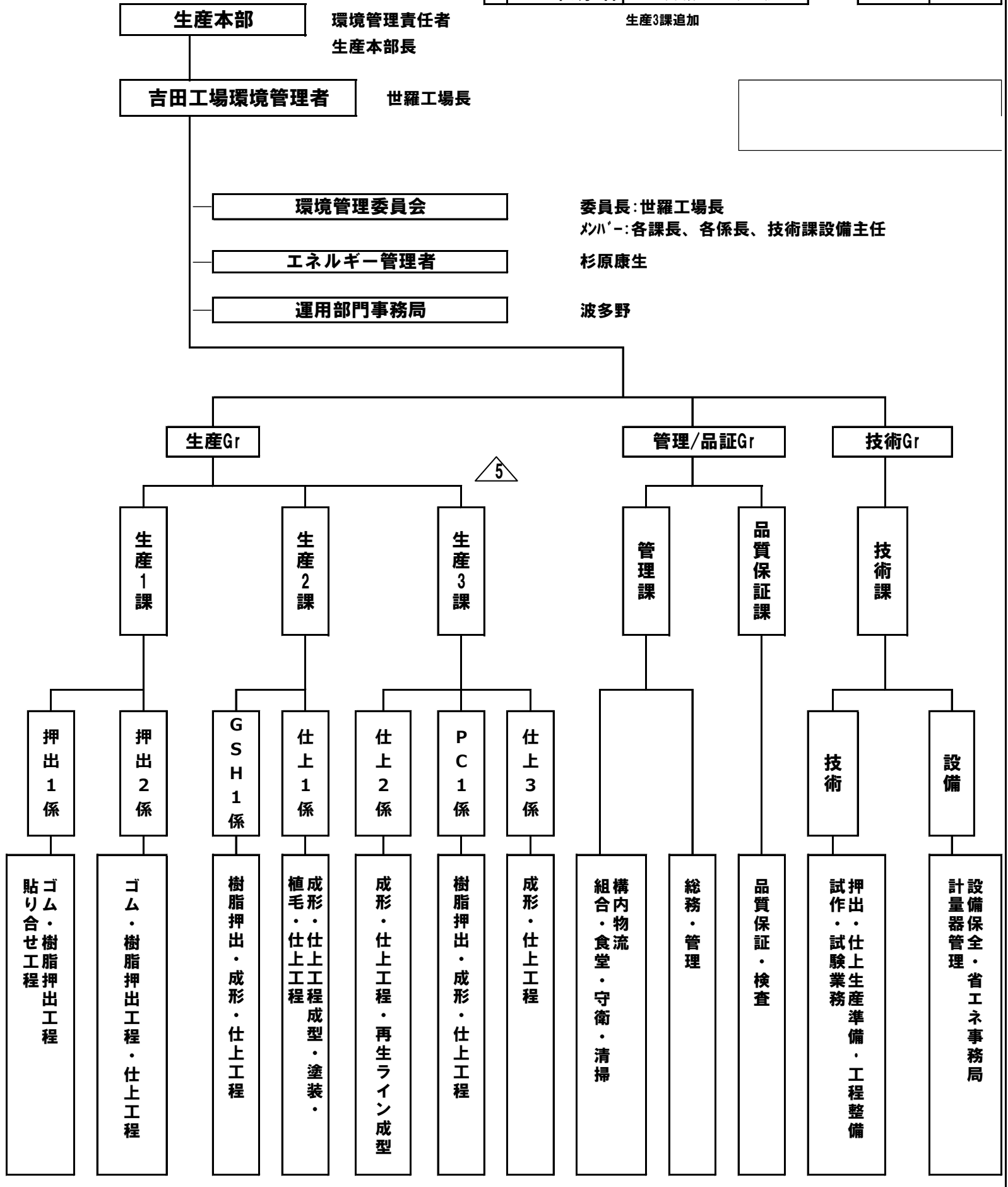


【改訂】

1	2018年10月3日	2018年度作成
2	2020年4月1日	2020年度作成 原紙更新
3	2021年4月1日	2021年度作成 原紙更新
4	2022年4月1日	2022年度作成 原紙更新
5	2023年5月9日	2023年度作成 原紙更新

作成:2018/10/3

承認	作成



事業所位置図

